

水生生物モニタリング調査結果一覧（相馬市沖L）

<相馬市沖L 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点						
L - 1	-		-	-		-
L - 2						
L - 3			-			-

<相馬市沖L 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時		水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温( )	泥温( )	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)	
調査地点													
L - 1	37.8210°	140.9610°	H28.6.3	-	09:40	-	17.6	シル混砂	5Y3/2	なし	-	-	
L - 2	37.8155°	140.9763°		08:17	09:13	16.1	17.6	細砂	5Y5/1	なし	2.0	1.5	
L - 3	37.8217°	140.9765°		08:38	09:24	16.8	20.8	シル混砂	5Y3/2	なし	2.0	>2.0	

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
調査地点																
L - 2	37.8155°	140.9763°	H28.6.3	08:17	8.0	1.3	4.0	7.6	4580	30.08	1.7	10	6.1	0.012	0.057	0.0013
L - 3	37.8217°	140.9765°		08:38	8.0	1.0	3.4	8.2	4710	30.25	1.7	6	3.7	0.0090	0.049	-

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N,H,E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
											調査地点										
L - 1	37.8210°	140.9610°	H28.6.3	09:40	7.8	204	35.7	3.3	6.6	2.714	3.4	11.0	33.0	23.9	14.6	14.1	0.23	9.5	23	-	
L - 2	37.8155°	140.9763°		09:13	7.9	226	24.7	1.3	0.9	2.737	1.4	5.9	86.0	5.4	0.6	0.7	0.45	9.5	N.D.(0.63)	3.1	N.D.(0.12)
L - 3	37.8217°	140.9765°		09:24	7.8	212	27.3	2.0	2.2	2.701	0.0	0.2	14.5	76.6	4.6	4.1	0.18	2.0	9.9	49	-

<相馬市沖L 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		成長段階	消化管内容物										測定部位	計	Cs-134	Cs-137				
L-1 L-2 L-3	松川浦	37.8210° 37.8155° 37.8217°	140.9610° 140.9763° 140.9765°	H28.6.21	藻類・植物	-	-	-	-	プランクトン(浮遊藻類)	-	0.0073	-	-	-	6.6	N.D.(5.2)	6.6	-	
				H28.6.3	藻類・植物	単子葉植物	イハモ	アマモ	<i>Zostera marina</i>	アマモ	-	1.2	-	-	-	1.91	0.31	1.6	-	
				H28.6.21	節足動物	軟甲	イト	イトガニ	<i>Hemigrapsus sp.</i>	イソガニ属	140	0.31	成体	-	-	-	3.84	0.74	3.1	-
					軟体動物	二枚貝	マガキ	マガキ	<i>Crassostrea gigas</i>	マガキ	36	0.75	成体	-	-	軟体部	1.72	0.32	1.4	-
					軟体動物	二枚貝	アサリ	アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ	94	0.44	成体	-	-	軟体部	3.56	0.66	2.9	-
					脊椎動物	硬骨魚	ボラ	ボラ	<i>Mugil cephalus</i>	ボラ	443	1.8	未成魚	-	-	-	27.4	4.4	23	0.029
脊椎動物	硬骨魚	クサフグ	クサフグ	<i>Takifugu niphobles</i>	クサフグ	3	0.028	未成魚	-	-	-	1.8	N.D.(1.9)	1.8	-					

- 1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- 4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。